

御坊東ロータリークラブ

Club Weekly Britain

since 1996.2.14



四つのテスト(Four way Test)

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会 水曜日18時30分 御坊御坊商工会館3F
 事務局 〒644-0002
 和歌山県御坊市齒350-28(御坊商工会館3F)
 連絡先 TEL 0738-23-2334 FAX 0738-22-1234
 E-Mail gobo-e@gobo-rc.jp

会長 小池佳史
 副会長 白井勇
 幹事 栗林久一

☆ 司会進行 SAA -大川寿樹 君
 <ビジター>

* 御坊 RC 南 昌余君 君

* 御坊 RC 川瀬一男 君



会長告知

会長 小池佳史 君

こんばんは、ビジター御坊RCの川瀬和男様、南昌余様ようこそお越し頂きました。先週の例会はガバナー公式訪問でした。皆様方におかれては大変ご苦労様でした。

本日のプログラムは細川幸三君の卓話で青森県の話をして頂くことになっています。

楽しみにしています。また、青森のお土産まで会員全員に頂き有難うございます。この後よろしくお祈りします。



幹事報告

幹事 栗林久一 君

- ロータリー100年の森林(もり)共同事業協定が延期され、第2次協定として平成26年10月1日から29年3月31日までとなりました。100年の森林は高野山にあるので皆様も機会をつくって折につけ足を運んで頂ければ幸いです。
- 12月10日(水)の例会は年次総会です。欠席しないようにお願いします。

本日のプログラム

「青森 漫遊記！」
 細川幸三 君

青森県は人口約130万人。県庁所在地は青森市
 ねぶた祭りとは、七夕まつりの灯籠流しと「眠り流しの風習が習合したものとの説が一般的だそうです。眠り流しは農繁期前に農作業の敵となる睡魔(災い)を追い払う風習として全国的に見られるものです。

現在のねぶた祭りは8月2日～7日にかけて開催され約300万人の見物客で賑わうそうです。

十和田湖は典型的な二重式カルデラ湖で海拔 401m、周囲は約 46.2km、最も深い所は 326.8mと湖としてはかなりの深さ

です。日本では第3位

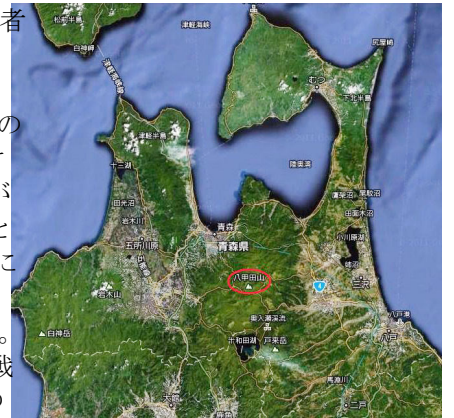
秋田県の田沢湖(たざわこ)です。最大水深は 423.4m
 北海道南西部の支笏湖(しこっこ)です。最大水深は 360.1m
 写真では分かり難いですが、透明度はかなり高いです。

八甲田山は、青森市の南側にそびえる複数火山の総称で日本百名山の一つです。「八甲田山」と名がついた単独峰は存在せず、周辺は世界でも有数の豪雪地帯です。



その八甲田山で、明治35年(1902年)1月23日八甲田雪中行軍遭難事件がおきました。これは、何故? 事件で事故とは言わないのか少し疑問に思うのですが?

この訓練への参加者210名中199名が死亡(うち6名は救出後死亡)するという日本の冬季軍事訓練における最も多くの死傷者が発生した事故であるとともに近代の登山史における世界最大級の山岳遭難事故である。



明治27年の日清戦争で冬季寒冷地での戦いに苦戦したので、さらなる厳寒地での戦いとなるであろう対ロシア戦を想定し、準備していました。日本陸軍にとって冬季訓練は緊急の課題で、対ロシア戦は2年後の明治37年に日露戦争として現実のものとなった。



遭難経緯
 第1日(1/23)青森歩兵第5連隊が地図とコンパスのみで厳寒期の八甲田山踏破を行うことになる
 天候悪化 第2日(1/24)帰營決定

遭難
 ゴルジュとは山岳用語で両側の岩壁がせばまっている谷。部隊は引き返すが、午前3時半ごろにゴルジュに迷い込んでしまい、部隊は完全に前後不覚の状態になり遭難となりました。

崖登り
 仕方なく部隊は崖をよじ登ることになり、崖を登れず落伍する兵がでる、最初の犠牲者です。

第2 露营地 前日よりたった数百メートル進んだだけで夜を迎え、猛吹雪と気温低下で体感温度が-50℃近く、前日よりほとんど不眠不休で絶食状態のため、ここで多くの将兵が昏倒し凍死していった。

青森屯営

第3日(1/25) 午前3時頃、この時点で死者、行方不明者合わせて70名を超えていたそうで、その他の兵士も多くは凍傷にかかる。

コンパスは凍りついて用を成さず、地図を頼りに、ほぼ勘に頼っての行軍となっていました。

大隊本部の将校、神成大尉らが協議のうえ「ここで部隊を解散する。各兵は自ら進路を見出して青森又は田代へ進行するように」と命令したとされているそうです。「天は我らを見捨てた」という言葉をこの場所で神成大尉が吐いたといわれ、生存将兵は60から70名になり、捜索活動には延べ1万人が投入され、捜索と遺体収容にあたる。

山口鋌少佐の死因

2月2日に死亡した山口鋌少佐(大隊長)の死因は公式発表では心臓麻痺となっている。少佐は元々心臓が弱かったとの証言もある。しかし、遭難についての一切の責任を負わせるために軍部が暗殺したとする説もある。

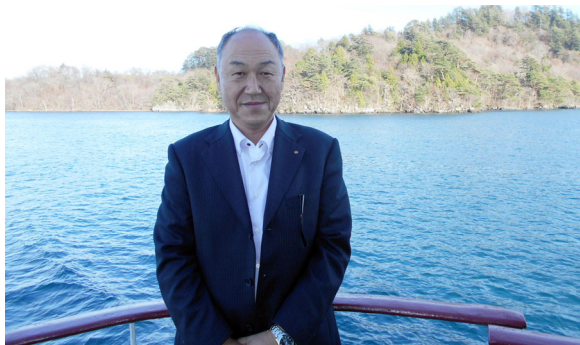


救助活動

救助活動は青森連隊、弘前連隊、更には仙台第5砲兵隊も出動した大掛かりな体制になり、延べ1万人が投入された。最後の遺体収容は5月28日であったそうです。



八甲田
ロープウェイ
山頂駅から津軽
平野を望む



ニコニコ箱

SAA 大川寿樹 君

- ◇森 裕之 君 細川君、卓話よろしくお願ひします。
- ◇細川幸三 君 先週のガバナー公式訪問お休みさせていただき申し訳ありませんでした。

出席報告

出席委員会 雑賀鈴夫 君

最近、大分喋ることが出来るようになりました。



会員数	欠席数	出席数	免除会員	出席率
16名	2名	14名	1	87.5%
10月29日 の修正出席率				なし

今日のうた それでこそローターリー

どこであって も やあといおうよ
みつけたとき じゃ おいとよほうよ
とおいときには てをふりあおうよ
それでこそ ロー ロー ロー ター リー

次回例会のご案内

★11/26 例会は
家庭集会の発表例会です。